

平成 24 年度 事業報告

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

・事業の概要

平成 24 年度は下記のように、研究助成、褒賞、国際交流事業及び普及事業を実施した。

1. 研究活動に対する助成

平成 24 年 7 月、募集要領を、関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、研究助成候補者を公募。

締切日(平成 24 年 10 月 12 日)までに 58 件の応募があり選考の結果下記 11 件の助成を決定。 1 件 = 100 万円

- 太田 悦朗 (北里大学医療衛生学部 講師)
「iPS 細胞を用いたパーキンソン病の病態解析」
- 河原 行郎 (大阪大学大学院医学系研究科 特任准教授)
「ALS 発症に関与する TDP-43 分解機構」
- 瓦井 俊孝 (徳島大学大学院 HBS 講師)
「新規運動ニューロン病遺伝子 TFG の機能解析」
- 合田 圭介 (東京大学大学院理学系研究科 教授)
「神経活動を可視化する光イメージング技術」
- 小林 亮典 (日本医科大学大学院医学研究科 講師)
「抗うつ作用を担う海馬神経可塑性の解析」
- 坂口 昌徳 (理化学研究所脳科学総合研究センター 基礎科学特別研究員)
「PTSD における恐怖記憶情報処理の病態解明」
- 新明 洋平 (熊本大学大学院生命科学研究部 助教)
「軸索ガイダンスに着目した脳形成機構の解明」
- 竹内 勇一 (名古屋大学大学院理学研究科 日本学術振興会特別研究員-SPD)
「右利きと左利きの脳内制御機構」
- 村越 秀治 (自然科学研究機構生理学研究所 准教授)
「分子活性揺らぎによるシナプス個性の同定」
- 吉種 光 (東京大学大学院理学系研究科 助教)
「体内時計の時刻合わせと機能出力の分子基盤」
- 渡瀬 啓 (東京医科歯科大学脳統合機能研究センター 准教授)
「Ca_v2.1 分子の機能分化と病態への関与」

2. 研究に対する褒賞

平成 24 年 7 月、推薦要領を、関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、塚原仲晃記念賞受賞候補者の推薦を公募。

締切日（平成 24 年 10 月 12 日）までに、21 件の推薦があり、選考の結果下記 2 件の授賞を決定。 各 100 万円

^{かみちたにゆきやす}
神谷之康（（株）ATR 脳情報研究所室長）

「脳情報デコーディング法の開発」

^{ごうたゆきこ}
合田裕紀子（理化学研究所脳科学総合研究センターシニアチームリーダー）

「活動依存的シナプス強度調節機構の解明」

3. 国際交流助成

（1）海外派遣研究助成

平成 24 年 7 月、募集要領を関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、海外派遣研究助成候補者を公募。

締切日（平成 25 年 1 月 11 日）までに、6 件の応募があり、選考の結果本年度は 該当なし と決定。

（2）海外研究者招聘助成

平成 24 年 7 月、募集要領を関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、海外研究者招聘助成候補者を公募。

締切日（平成 25 年 1 月 11 日）までに、14 件の応募があり、選考の結果下記 9 件の助成を決定。 合計 200 万円

申込者：原田彰宏（大阪大学大学院医学系研究科教授） 助成額 = 26 万円

ヴァレンティン・ナーゲル氏（ボルドー大学教授）を

日本顕微鏡学会第 69 回学術講演会における講演者として招待。

研究テーマ「超解像顕微鏡による神経シナプスの機能解析」

申込者：佐藤正晃（理化学研究所/科学技術振興機構 研究員/さきがけ研究者）

助成額 = 22 万円

ステファン・レウトゲブ氏（カリフォルニア大学サンディエゴ校 Assistant Professor）

を Neuro2013 における講演者として招待。

研究テーマ「海馬における長期記憶貯蔵の神経メカニズム」

申込者：田中宏和（北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科准教授）

助成額 = 22 万円

ジョン・W・クラカウア氏（ジョンズホプキンス大学教授）を

Neuro2013 における講演者として招待。

研究テーマ：「運動適応過程の心理物理とリハビリテーションへの応用」

申込者：岡村康司（大阪大学大学院医学系研究科教授） 助成額 = 22 万円

ハンス・ピーター・ラーソン氏（マイアミ大学准教授）を

Neuro2013 における講演者として招待。

研究テーマ：「電位センサータンパク動作原理に関する研究」

- 申込者：櫻井武（京都大学大学院医学研究科准教授） 助成額 = 20 万円
ケビン・ミッチェル氏（トリニティー大学ダブリン校准教授）を
国際生物精神医学会における講演者として招待。
研究テーマ：「神経回路のワイヤリング異常と発達精神障害」
- 申込者：野村真（京都府立医科大学大学院神経発生生物学准教授） 助成額 = 22 万円
新井洋子氏（ジャック・モノー研究所博士後研究員）を
Neuro2013 における講演者として招待。
研究テーマ：「哺乳類大脳皮質の進化」
- 申込者：大隅典子（東北大学大学院医学系研究科教授） 助成額 = 22 万円
デニス・アレグサンダー・コストカ氏（ピッツバーグ大学 Assistant Professor）を
Neuro2013 サテライトシンポジウムにおける講演者として招待。
研究テーマ「脳の進化に関する遺伝子の情報科学的同定」
- 申込者：関和彦（国立精神・神経医療研究センター神経研究所部長）
助成額 = 22 万円
アーロン・J・スミンスキー（シカゴ大学 Postdoctoral Scholars）を
Neuro2013 における講演者として招待。
研究テーマ：「サル上肢運動 BMI における感覚入力役割」
- 申込者：井上富雄（昭和大学歯学部教授） 助成額 = 22 万円
カラム・F・ロス（シカゴ大学教授）を
Neuro2013 における講演者として招待。
研究テーマ「脊椎動物の食物摂取器官の生体力学と進化」

4. 普及啓発事業

(1) 講演会等の開催

「塚原仲晃賞」受賞記念講演会

平成 24 年 9 月 18 日（火）午後 3 時から午後 5 時

名古屋国際会議場にて、第 26 回（平成 23 年度受賞者）塚原仲晃賞受賞記念講演会
を開催。対象は脳科学関係の研究者。参加者約 500 名。入場無料。

「脳の世紀」シンポジウム

平成 24 年 9 月 12 日（水）午前 10 時 15 分より有楽町朝日ホールにて「脳の世紀」
シンポジウムを NPO 法人脳の世紀推進会議と共同開催。

特別講演及び 脳を知る・脳を創る・脳を育む・脳を守るのテーマについて講演。
対象は一般市民。参加者約 600 名。入場無料。

特別講演：「脳の世紀 20 年」

外山 敬介（脳の世紀推進会議顧問）

特別講演：「からだの言い分」

玄有 宗久（福聚寺住職）

脳を知る：「匂いに対する多様な情動・行動を制御する神経メカニズム」

小早川 令子（大阪バイオサイエンス研究所室長）

脳を創る：「脳回路の安定性」

池谷 裕二（東京大学大学院薬学系研究科准教授）

脳を守る：「青春脳・思春期の脳とところを守る総合人間科学」

笠井 清登（東京大学大学院医学系研究科教授）

脳を育む：「睡眠覚醒の脳科学」

山中 章弘（名古屋大学環境医学研究所教授）

「世界脳週間」の開催

「世界脳週間」をNPO法人脳の世紀推進会議と共同開催。

2012年度は春から秋にかけて全国の下記14会場にて開催し、公開講演、討論、病院や研究所の公開、学校訪問などを実施。対象者は中高校生及び学校関係教職員と一般市民。参加費無料。

奈良女子大学附属中等教育学校、新潟大学脳研究所、京都市立堀川高等学校、

群馬大学医学部神経生理学教室、名古屋市立大学向陽高等学校、岡崎「げんき館」、

広島大学医学部、桐朋中学・高等学校、せんだいメディアテーク、玉川大学工学部、

北海道大学歯学総合研究棟、理化学研究所、大阪府立茨木高等学校、

東京学芸大学附属高等学校

「世界脳週間」とは、脳科学の科学としての意義と社会にとっての重要性を一般に啓発することを目的として、世界的な規模で行われるキャンペーンで、1993年アメリカ合衆国での開催を皮切りに全世界に拡大し、我が国は2000年に参加。

（2）広報活動

研究報告集：第25回塚原仲晃記念賞受賞者及び第25回研究助成受領者の研究報告を「ブレインサイエンス・レビュー2013」として編集。

．処務の概要

1．役員に関する事項

（1）理事及び監事

平成25年3月31日現在の理事・監事は11頁に記載のとおり。

（2）理事会

平成24年度第1回理事会（平成24年5月21日開催）

議決事項

平成23年度事業報告

平成23年度収支決算報告

平成24年度第1回臨時理事会（平成24年6月11日開催）

議決事項

代表理事の選定について

常務理事の選定について

平成 24 年度第 2 回理事会（平成 25 年 2 月 20 日開催）

議決事項

第 27 回塚原仲晃記念賞、研究助成及び第 26 回国際交流助成の選考について
平成 25 年度事業計画について
平成 25 年度収支予算について
「助成基準」の更新について

2. 評議員に関する事項

(1) 評議員

平成 25 年 3 月 31 日現在の評議員は 11 頁に記載のとおり。

(2) 評議員会

平成 24 年度第 1 回評議員会（平成 24 年 6 月 11 日開催）

報告事項

平成 23 年度事業報告

議決事項

平成 23 年度収支決算報告

平成 24 年 6 月定時評議員会終了後より平成 26 年 6 月定時評議員会終了までの
理事・監事の選任について

平成 24 年度第 1 回臨時評議員会（平成 25 年 3 月 7 日開催）

承認事項

第 27 回塚原仲晃記念賞及び研究助成、第 26 回国際交流助成の選考について
平成 25 年度事業計画について
平成 25 年度収支予算について
「助成基準」の更新について

3. 選考委員に関する事項

(1) 選考委員

平成 25 年 3 月 31 日現在の選考委員は 12 頁に記載のとおり。

(2) 選考委員会

平成 24 年度選考委員会（平成 25 年 2 月 6 日開催）

協議事項

第 27 回塚原仲晃記念賞受賞者の選考
第 27 回研究助成受領者の選考
第 26 回国際交流助成受領者の選考

4. 顧問に関する事項

平成 25 年 3 月 31 日現在の顧問は 12 頁に記載のとおり。

5. 事務局職員に関する事項

事務局長 佐藤裕子

事務局員 小杉夏子

6. 登記に関する事項

平成 25 年 1 月 16 日：評議員の変更登記（東京法務局宛提出）

7. 寄附金に関する事項

寄附金収入額は 5,000,000 円（企業 1 社より）

理事及び監事

(平成25年3月31日現在)

| | | |
|------|-------|--------------------------|
| 理事長 | 廣川信隆 | 東京大学大学院医学系研究科特任教授 |
| 常務理事 | 川合 述史 | 千葉・柏リハビリテーション病院精神神経センター長 |
| | 貴邑富久子 | 横浜市立大学名誉教授 |
| 理事 | 伊藤 正男 | 理化学研究所脳科学総合研究センター特別顧問 |
| | 久保田 競 | 国際医学技術専門学校副校長 |
| | 永津俊治 | 名古屋大学及び藤田保健衛生大学医学部名誉教授 |
| | 御子柴克彦 | 理化学研究所脳科学総合研究センターチームリーダー |
| | 吉田正弘 | 本田技研工業株式会社取締役 |
| 監事 | 伊藤 醇 | 公認会計士 |
| | 岡田秀樹 | 本田技研工業株式会社監査役 |

評議員

(平成25年3月31日現在)

| | | |
|-----|-------|--------------------------|
| 議長 | 大塚 正徳 | 東京医科歯科大学名誉教授 |
| 評議員 | 葛西道生 | 大阪大学名誉教授 |
| | 金澤一郎 | 国際医療福祉大学大学院教授 |
| | 鈴木良次 | 金沢工業大学研究支援機構顧問 |
| | 津本 忠治 | 理化学研究所脳科学総合研究センターチームリーダー |
| | 外山敬介 | 株)ATR 脳情報研究所 招聘研究員 |
| | 水野 昇 | 京都大学名誉教授 |

選考委員

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

| | | |
|------|-------|--------------------|
| 委員 長 | 宮下保司 | 東京大学大学院医学系研究科教授 |
| 委員 | 岡野 栄之 | 慶応義塾大学医学部教授 |
| | 岡部 繁男 | 東京大学大学院医学系研究科教授 |
| | 影山龍一郎 | 京都大学ウイルス研究所教授 |
| | 狩野方伸 | 東京大学大学院医学系研究科教授 |
| | 川人 光男 | 株式会社 ATR 脳情報研究所長 |
| | 酒井邦嘉 | 東京大学大学院総合文化研究科教授 |
| | 高橋良輔 | 京都大学大学院医学研究科教授 |
| | 高橋淑子 | 京都大学大学院理学研究科教授 |
| | 山脇成人 | 広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授 |

顧問

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

| | |
|-------|----------------|
| 川本 信彦 | 本田技研工業株式会社最高顧問 |
| 佐野 豊 | 京都府立医科大学名誉教授 |
| 椎名 武雄 | 日本アイ・ビー・エム元会長 |
| 塚原眞佐子 | 故塚原仲晃教授夫人 |